

臨床心理学概論

科目ナンバリング CLI-201
選択 2単位

大森 哲至

1. 授業の概要(ねらい)

本講義では、臨床心理学の発展の歴史、基本的な考え方や理論、検査法などのアセスメントについて学ぶことを目的とする。臨床心理学の代表的な理論を理解し、教育、福祉、医療、産業などの分野におけるそれぞれの心理支援に応用できるようにする。

2. 授業の到達目標

1. 臨床心理学の代表的な理論について理解し、説明することができる
2. 臨床心理学における研究法上の特色やアセスメントについて理解することができる。

3. 成績評価の方法および基準

授業への取り組み方(リフレクションペーパーの提出など) 40%
中間レポート 30%
学期末レポート 30%

4. 教科書・参考文献

教科書

教科書は指定しない。毎回の授業で資料を配布する。

参考文献

丹野義彦・石垣琢磨・毛利伊吹・佐々木淳・杉山明子 「臨床心理学」 有斐閣
高木秀明・安藤嘉奈子・小沢一仁・橋本和幸 「挫折と向き合う心理学」 福村出版

5. 準備学修の内容

事前に心理学に関する本を読んでおくことが望ましい。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 臨床心理学とは何か
- 【第3回】 不安障害の理解と支援
- 【第4回】 気分障害の理解と支援
- 【第5回】 統合失調症の理解と支援
- 【第6回】 PTSD(心的外傷後ストレス障害)の理解と支援
- 【第7回】 パーソナリティ障害の理解と支援
- 【第8回】 発達に関する障害の理解と支援
- 【第9回】 前半部分のまとめ
- 【第10回】 思春期・青年期の心理的問題
- 【第11回】 成人期・老年期の心理的問題
- 【第12回】 臨床心理学の現場
- 【第13回】 臨床心理学の支援法①
- 【第14回】 臨床心理学の支援法②
- 【第15回】 後半部分のまとめ